

平成14年度診療報酬改定とその影響について

鈴木 満

はじめに

平成14年1月末の中医協で平成14年度社会保険診療報酬改定の骨子が公表された。改正される項目に透析時間枠の撤廃といわゆる透析食の給付の除外が記された報道を知って、透析関係者すべてが驚愕したと思う。当会でも、寝耳に水の出来事に会長は日医に直行し詳細説明の上で要望書を再提出し事に当たったが、厚労省担当課は面会すら拒絶した。

透析医療施設への経済的打撃が容易に想像できる本改定が4月から施行され、5月に開催された当会の総会においても会員から激しいそして厳しい討論が行われた。4時間透析から3時間透析への時間短縮は、患者の死亡リスクを5割にも増強する国民を無視した無謀な改定である。これに対して、執行部はその総会で改定が透析医療に及ぼした影響を調査し、調査結果を会員へ直ちに報告するとの回答を交わした。

施行した調査は、①前年との外来透析医療費の新旧対比、②定点観測を行っている6月分の外来透析医療費実態調査結果、③本改定へ会員がどのように対応したかのアンケート調査であるが、これらの結果を誌上を借りて発表したい。

1 透析レセプト新旧対比のシミュレーションについて

7施設から136名分の平成14年3月分の旧レセプトとそれを新(改定)点数に変換したレセプトを作成して、その対比を確認した。4時間未満は136名中

の8名で透析回数は100回だった。4時間以上5時間未満は120名で透析回数は1,533回、5時間以上は18名で透析回数は234回である。

1) 4時間未満透析の結果

8件の診療行為別および請求点数を表1に示す。(12)再診料は0.75%増加し、(13)慢性維持透析患者外来医学管理料等は▲4.43%、2名が行っている(14)在宅インスリン自己注射は▲5.33%、4名の院外調剤を除いた(20)投薬は▲6.85%、エリスロポエチン製剤が主な(30)注射では▲6.52%である。4時間未満群の(40)処置は旧点数は1,630点で新点数は1,960点であるところから、新点数が330点高いので10.86%の増加となった。1.12%増加した(70)画像診断のを除いて、(50)手術・麻酔、(60)検査、(80)その他はすべて減少し、それぞれ▲10.00%、▲12.18%、43.62%であった。そのほかには透析食を請求するので63点/回が含まれるため、高値の減少結果になっている。新旧の請求点数の平均は、それぞれ39,651.9点と37,759.4点となり、新点数で1,892.4点増え、5.01%増加している。

2) 4時間以上5時間未満の結果

この群では、再診料が0.62%増加した以外の診療行為は減少し(表2)、2,110点だった処置料が1,960点に減点されたので、(40)処置で点数減少が2,917.5点となり▲8.49%となった。総請求点数は新点数で3,534.9点減少し、その比率は▲8.02%を示し

表1 外来レセプト(4時間未満)

	N数	旧点数	N数	新点数	増減	増減%
(12) 再診	8	913.1	8	920.0	6.9	0.75
(13) 指導	8	2,931.3	8	2,801.3	-130.0	-4.43
(14) 在宅	2	1,276.5	2	1,208.5	-68.0	-5.33
(20) 投薬	4	2,314.5	4	2,156.0	-158.5	-6.85
(30) 注射	8	4,764.3	8	4,453.6	-130.7	-6.52
(40) 処置	8	26,802.1	8	29,713.1	2,911.0	10.86
(50) 手術	2	130.0	2	117.0	-13.0	-10.00
(60) 検査	3	314.7	3	276.3	-38.3	-12.18
(70) 画像	6	44.5	6	45.0	0.5	1.12
(80) その他	5	770.3	4	434.3	-336.0	-43.62
請求点数	8	37,759.4	8	39,651.9	1,892.4	5.01

3月分を新旧に置換
透析回数 100

表2 外来レセプト(4時間~5時間未満)

	N数	旧点数	N数	新点数	増減	増減%
(12) 再診	120	867.9	120	873.3	5.4	0.62
(13) 指導	119	2,888.3	119	2,757.9	-130.3	-4.51
(14) 在宅	11	1,862.1	11	1,819.2	-42.9	-2.30
(20) 投薬	73	1,731.3	73	1,651.6	-79.7	-4.60
(30) 注射	101	4,710.8	101	4,422.9	-287.8	-6.11
(40) 処置	120	34,370.6	120	31,453.0	-2,917.5	-8.49
(50) 手術	19	136.4	19	123.9	-12.5	-9.18
(60) 検査	48	524.3	48	494.4	-29.9	-5.69
(70) 画像	109	239.9	109	238.5	-1.4	-0.60
(80) その他	64	652.1	46	428.1	-223.9	-34.34
請求点数	120	44,088.5	120	40,553.5	-3,534.9	-8.02

3月分を新旧に置換
透析回数 1,533

表3 外来レセプト(5時間以上)

	N数	旧点数	N数	新点数	増減	増減%
(12) 再診	18	880.3	18	886.5	6.2	0.70
(13) 指導	18	2,848.9	18	2,718.9	130.0	-4.56
(14) 在宅					0.0	
(20) 投薬	11	1,927.6	11	1,825.7	-101.9	-5.29
(30) 注射	16	4,065.3	16	3,866.6	-198.7	-4.89
(40) 処置	18	36,549.4	18	32,194.3	-4,355.1	-11.92
(50) 手術	1	130.0	1	117.0	-13.0	-10.00
(60) 検査	13	525.0	13	501.2	-23.8	-4.54
(70) 画像	14	473.7	14	465.8	-7.9	-1.67
(80) その他	7	479.7	7	332.0	-147.7	-30.79
請求点数	18	46,011.6	18	41,212.2	-4,799.4	10.43

3月分を新旧に置換
透析回数 234

た。

3) 5時間以上の結果

この群では在宅でインスリン自己注射の患者はないが、最大の減少幅を呈した(表3)。再診料こそ

0.70%増加したが、その点数は5.4点に過ぎず、(40)処置では2,210点が1,960点に引き下げられたため4,355.1点の減少を示し、比率は▲11.92%であった。総請求点数では4,799.4点の減少となり、引き下げられた比率は▲10.43%である。

2 外来医療費実態調査結果

第 5 回調査の前年より 12 施設増加した 149 施設の 5,274 名のレセプトが集計された。全員の内訳は診療所からの 2,604 名と病院からの 2,670 名である。

今回の第 6 回調査の問題点は、通常行ってきた 4 時間以上 5 時間未満の外来透析患者に 3 時間透析と 5 時間透析との混合で調査しているかもしれない点である。点数が同じであるので所謂 4 時間透析群と断定できない懸念があった。この点を提出施設が自覚するために、また短時間透析への移行状況をも確認するために各施設の治療時間別の実態を併せて報告して頂き、充分とはいえないまでも 4 時間透析のレセプト集計の確認を図った。また、リクセルの使用症例を外すように依頼したが、(40) 処置の項目を検討した結果、数例に混入していることが判明した。しかしながら、十分な母集団であるところから、平均値にはまったく影響は及んでいない。

今回調査のもう 1 つの問題は、例年の対象だった 6 月の月・水・金の患者群が 12 回透析であったことで、やむなく火・木・土の 13 回透析の患者群を対象としたことにある。ために、平均年齢が前年の 58.4 歳から 62.6 歳を示し、インスリン在宅自己注射の比率が 7.6% から 10.5% に上昇した。土曜日が影響したのか、前年に 29.0% だった夜間加算も 17.9% と減少し

ている。しかし、透析医療費としては、過去を通して夜間加算、障害者加算と手術を除いた点数（除夜障害手術）を当て、その点数を 13 回で除しているため点数結果への影響は避けられている。

1) 集計結果の総括

表 4 は集計結果の総括一覧である。(13) 指導では、慢性維持透析患者外来医学管理料 2,800 点が 2,670 点に引き下げられたことに連動して▲3.69% 減少し 2,813.6 点である。因みに (13) には栄養指導・悪性腫瘍管理料・診療情報提供料等も算定される項目であるので 2,670 点を超える点数となる。(20) 投薬は前年より▲3.31% 引き下げられて 1,743.4 点を示した。(30) 注射の内の EPO の使用頻度は 83.2% であった。(60) 検査は 608.0 点から 528.5 点に下がっている。透析食は給付から除外された。院外処方方は続伸し 32.8% の施設が選択している。透析請求点数（夜間加算、障害者加算と手術を除いた点数）は月額 39,286.1 点と 3,685.5 点前年より引き下げられた。1 回当たりの透析点数は 3,022.0 点となり、その引き下げ率は▲8.58% であり、前述した新旧対比の 4 時間透析の▲8.02% を上回った。

2) 病院と診療所のレセプト集計

表 5, 6, 7 は総括一覧（表 4）を作成した集計結果

表 4 第 1 回調査から今回（第 6 回調査）までの集計結果

	1997 年	1998 年	1999 年	2000 年	2001 年	2002 年
施設数	34	99	125	128	132	149
総数 (人)	3,779	3,882	4,519	4,748	5,059	5,274
病院 (人)	1,861	1,636	2,039	2,583	2,719	2,670
診療所 (人)	1,918	1,967	2,480	2,165	2,339	2,604
透析回数 (回)	12.5	13	13	13	13	13
平均年齢 (歳)	57.1	56.4	56.9	57.8	58.4	62.6
透析歴 (年)	8.5	8.9	8.7	9.0	9.0	7.8
管理指導料 (点)	2,593.2	3,019.4	3,025.8	2,920.6	2,921.3	2,813.6
在宅注射 (%)	7.8	6.1	6.3	7.3	7.6	10.5
投薬 (点)	1,628.1	1,815.0	1,684.3	1,755.5	1,803.1	1,743.4
EPO (%)	72.7	78.1	78.7	79.6	81.9	83.2
夜間加算 (%)	29.5	30.6	31.1	30.3	29.0	17.9
障害者加算 (%)	25.9	19.0	17.6	20.8	21.3	24.3
検査 (点)	533.9	600.9	665.3	575.1	608.0	528.5
画像診断 (点)	365.8	158.9	161.2	217.7	208.0	212.0
透析食 (点)		817.9	818	818.7	817.4	—
院外処方 (%)	19.5	13.3	26.5	27.7	25.6	32.8
除夜障害手術 (点)	43,124.7	43,525.7	43,095.5	42,303.5	42,971.6	39,286.1
透析医療費/1 回 (点)	3,317.3	3,348.1	3,315.0	3,254.1	3,305.5	3,022.0
II 型 (%)	—	—	96.9	98.2	98.7	99.0

表5 病院・診療所別集計結果表 一病院・診療所計一

	年 齢	透 析 歴	再 診 計	13 : 指 導	栄養指導(130)	集団栄養(80)	特定疾患(225)
標 本 数	5,256	5,223	5,274	5,274	1,072	91	672
合 計	329,042	40,653.48	4,709,106	14,838,727	139,610	7,280	298,125
平 均	62.60312024	7.783549684	892.890785	2813.562192	130.233209	80	443.6383929
標 準 偏 差	12.51923056	6.840023024	96.16581732	208.7884552	5.40098011	0	37.32243863
標 準 誤 差	0.172683149	0.094644973	1.324191099	2.874990528	0.164958685	0	1.439744327
中 央 値 (メ ジ ア ン)	63	6.03	967	2690	130	80	450
最 頻 値 (モ ー ド)	58	1.09	974	2670	130	80	450
分 散	156.7311339	46.78591497	9247.864421	43592.61902	29.17058614	0	1392.964425
尖 度	0.065615274	0.625216457	-0.430824034	16.51552204	536.9311591	# DIV/0!	30.63388921
歪 度	-0.357322807	1.146832612	-0.07534978	2.483088334	23.17483731	# DIV/0!	-5.704623159
範 囲	77	33.05	1004	3280	130	0	225
最 小	18	0.03	488	2670	130	80	225
最 大	95	33.08	1492	5950	260	80	450
信 頼 区 間 (95.0%)	0.338530779	0.185543503	2.595965192	5.636176942	0.323678673	0	2.826949666
	特定疾患(147)	特定疾患(87)	その他情報	14 : 在宅	25 : 処方	20 : 投薬	30 : 注射
標 本 数	268	150	1,997	552	3,612	3,630	4,824
合 計	75,411	25,926	210,795	982,616	821,211	6,328,549	21,381,431
平 均	281.3843284	172.84	105.5558338	1780.101449	227.3563123	1743.401928	4432.303275
標 準 偏 差	41.25164458	10.01212688	172.034905	1172.945744	114.5887405	1137.145003	3288.76297
標 準 誤 差	2.519845248	0.817486736	3.849705783	49.92388622	1.906637257	18.87393846	47.35097482
中 央 値 (メ ジ ア ン)	294	174	20	1636.5	210	1528.5	4112
最 頻 値 (モ ー ド)	294	174	10	1120	168	30	4225
分 散	1701.69818	100.2426846	29596.00853	1375801.717	13130.57946	1293098.757	10815961.88
尖 度	6.896349189	72.44567202	53.54561305	19.46134225	0.345269205	4.010946381	372.8635791
歪 度	-2.974044109	-8.57203723	4.831595176	4.055720397	0.799937567	1.486850181	11.26711303
範 囲	147	87	2690	7906	700	10104	124136
最 小	147	87	10	300	30	1	3
最 大	294	174	2700	8206	730	10105	124139
信 頼 区 間 (95.0%)	4.961292499	1.615364961	7.549860199	98.06455025	3.738192028	37.00454418	92.82953854
	うち EPO	うち V・D ₃	40 : 処置	II型(319)	II型(309)	I型(297)	I型(292)
標 本 数	4,387	598	5,274	3,643	1,579	12	29
合 計	17,686,410	1,376,452	163,624,655	15,062,542	6,283,206	44,550	105,704
平 均	4031.550034	2301.759197	31024.77342	4134.653308	3979.231159	3712.5	3644.965517
標 準 偏 差	1975.372277	1092.606974	2479.664443	171.0828894	321.6089075	514.4190898	576.7630414
標 準 誤 差	29.82394826	44.68002178	34.14466466	2.834503456	8.093511791	148.5	107.102208
中 央 値 (メ ジ ア ン)	4056	2418	29627	4147	4017	3861	3796
最 頻 値 (モ ー ド)	4225	2418	29627	4147	4017	3861	3796
分 散	3902095.633	1193789.999	6148735.749	29269.35506	103432.2894	264627	332655.6059
尖 度	-0.428544133	1.93694887	13.38684161	251.3176196	87.14051776	12	14.33897211
歪 度	0.455411481	0.964648347	2.487565359	-15.16503603	-9.097422318	-3.464101615	-3.840201616
範 囲	11671	6916	39390	4147	4017	1782	2628
最 小	172	143	24687	319	309	2079	1168
最 大	11843	7059	64077	4466	4326	3861	3796
信 頼 区 間 (95.0%)	58.47005275	87.74909058	66.9377411	5.557372597	15.8751874	326.8464616	219.3891742
	特定積層型	ダイア計	4~5時間	夜 間	障 害	50 : 手術	手術・麻酔
標 本 数	38	5,274	5,274	943	1,283	1,414	69
合 計	469,476	21,965,478	134,299,490	5,038,500	1,969,560	740,492	327,921
平 均	12354.63158	4164.861206	25464.44634	5343.054083	1535.120811	523.6859972	4752.478261
標 準 偏 差	1256.362928	714.5428344	263.8647084	1830.611376	165.9865234	3527.192804	7011.588961
標 準 誤 差	203.8089796	9.83916414	3.633383545	59.61290836	4.634037037	93.80035781	844.0961185
中 央 値 (メ ジ ア ン)	12636	4147	25480	6500	1560	143	1560
最 頻 値 (モ ー ド)	12636	4147	25480	6500	1560	143	15800
分 散	1578447.807	510571.4622	69624.58436	3351138.009	27551.52596	12441089.08	49162379.75
尖 度	21.99661604	133.1862074	310.7289496	0.884391797	47.38391495	237.6635518	7.239651555
歪 度	-4.655474455	11.47784472	-17.32638109	-1.436604788	-6.915017547	13.71522	2.3063145
範 囲	6804	12327	6770	6000	1440	80800	39050
最 小	5832	309	20670	500	120	5	50
最 大	12636	12636	27440	6500	1560	80805	39100
信 頼 区 間 (95.0%)	412.9558156	19.28885313	7.122942617	116.9894343	9.091130097	184.002876	1684.366587

	うち輸血	うちペンレス	うち PTA	うちシャント	うちその他	60：検査	うち生体
標本数	24	1,137	10	8	263	1,667	985
合計	44,295	148,730	213,216	101,988	157,725	881,007	602,684
平均	1845.625	130.8091469	21321.6	12748.5	599.7148289	528.4985003	611.8619289
標準偏差	1074.940112	38.68814446	14677.28125	13453.70073	2452.244642	519.3493128	530.4409897
標準誤差	219.4212316	1.147354619	4641.363861	4756.60151	151.2118825	12.7201362	16.90125528
中央値 (メジアン)	1988	143	24767.5	10745.5	117	340	510
最頻値 (モード)	480	143	143	3130	117	330	550
分散	1155496.245	1496.772522	215422584.9	181002063.4	6013503.785	269723.7087	281367.6435
尖度	-0.704997396	84.84592403	-1.140712582	3.901965789	27.66206214	8.614490205	5.029702985
歪度	0.441885929	3.92905221	-0.251337945	1.789351163	5.330195943	2.464965623	1.903705713
範囲	3582	798	41618	42625	15795	4192	3744
最小	480	6	143	6	5	13	16
最大	4062	804	41761	42631	15800	4205	3760
信頼区間 (95.0%)	453.9067826	2.251170481	10499.50251	11247.56724	297.7453565	24.94913508	33.16661419
	うち検体	70：画像	うち胸部	うち胸部ほか	80：その他	院外処方	食事加算
標本数	921	4,047	3,537	1,025	1,765	1,732	0
合計	259,595	857,810	142,401	678,897	664,298	615,019	0
平均	281.8621064	211.9619471	40.26039016	662.3385366	376.3728045	355.0918014	# DIV/0!
標準偏差	210.8706524	755.1872536	87.42916199	1214.839052	240.2375392	164.879867	# DIV/0!
標準誤差	6.948424239	11.87102033	1.470072609	37.94519698	5.718320799	3.961810372	65535
中央値 (メジアン)	265	16	16	172	340	333	# NUM!
最頻値 (モード)	330	16	16	95	276	276	# N/A
分散	44466.43205	570307.788	7643.858366	1475833.923	57714.07522	27185.37054	# DIV/0!
尖度	12.48645792	169.8048819	104.1327142	59.87147686	32.74586246	5.550394372	# DIV/0!
歪度	2.490228762	11.11131199	8.641519733	6.641798161	4.133195799	1.187587992	# DIV/0!
範囲	2064	15364	1710	12961	3170	1970	0
最小	13	10	10	19	30	30	0
最大	2077	15374	1720	12980	3200	2000	0
信頼区間 (95.0%)	13.63658863	23.27375567	2.882274499	74.45928484	11.21538338	7.770435044	# NUM!
	請求合計	除夜間	除障害	除夜間障害	除夜間手術	除障害手術	除夜障手
標本数	5,274	5,274	5,274	5,274	5,274	5,274	5,274
合計	214,943,693	209,905,193	212,974,133	207,935,633	209,164,701	212,233,641	207,195,141
平均	40755.34566	39799.99867	40381.89856	39426.55157	39659.59443	40241.49431	39286.14733
標準偏差	4960.602806	4609.808284	4874.268271	4496.356491	4243.726177	4541.285482	4120.889122
標準誤差	68.30687104	63.47647499	67.11805545	61.9142582	58.43557084	62.5329247	56.74412018
中央値 (メジアン)	40016	39178.5	39595.5	38821	39117.5	39534.5	38773.5
最頻値 (モード)	37953	37953	39170	39485	43349	37810	37810
分散	24607580.2	21250332.41	23758491.18	20217221.69	18009211.86	20623273.83	16981727.15
尖度	94.68475327	110.7560619	102.6118985	123.649952	123.3981436	113.6997266	140.3150804
歪度	5.29799254	6.043537372	5.577682131	6.472095424	5.297816878	4.949205695	5.743685303
範囲	133443	130415	133443	131975	150574	157074	150574
最小	31361	27889	31361	26329	7730	7730	7730
最大	164804	158304	164804	158304	158304	164804	158304
信頼区間 (95.0%)	133.9098713	124.4402864	131.5792984	121.3776919	114.5580181	122.5905355	111.2420714
	除夜障手在						
標本数	5,274						
合計	206,212,525						
平均	39099.83409						
標準偏差	4032.502324						
標準誤差	55.5270452						
中央値 (メジアン)	38604						
最頻値 (モード)	38230						
分散	16261075						
尖度	153.7748123						
歪度	6.077480612						
範囲	150574						
最小	7730						
最大	158304						
信頼区間 (95.0%)	108.8560984						

表6 病院・診療所別集計結果表 一病院1・2計一

	年 齢	透 析 歴	再 診 計	13：指導	栄養指導(130)	集団栄養(80)	特定疾患(225)
標本数	2,670	2,655	2,670	2,670	436	26	0
合計	166,983	20,707.36	2,166,659	7,383,377	56,930	2,080	0
平均	62.54044944	7.799382298	811.4827715	2765.309738	130.5733945	80	#DIV/0!
標準偏差	12.72570131	6.89775955	64.79421472	147.1137669	8.463125068	0	#DIV/0!
標準誤差	0.24627827	0.133867696	1.253951098	2.847066985	0.405310182	0	65535
中央値(メジアン)	63	6.03	778	2680	130	80	#NUM!
最頻値(モード)	58	1.08	778	2670	130	80	#N/A
分散	161.9434738	47.57908681	4198.290261	21642.46041	71.62448592	0	#DIV/0!
尖度	0.073486294	0.655555639	6.877468385	6.606999	216.8915737	#DIV/0!	#DIV/0!
歪度	-0.379646194	1.159455306	1.934995261	2.127169718	14.74940817	#DIV/0!	#DIV/0!
範囲	74	31.98	919	1290	130	0	0
最小	19	0.03	488	2670	130	80	0
最大	93	32.01	1407	3960	260	80	0
信頼区間(95.0%)	0.482915334	0.2624954	2.458813004	5.582678094	0.796609478	0	#NUM!
	特定疾患(147)	特定疾患(87)	その他情報	14：在宅	25：処方	20：投薬	30：注射
標本数	268	150	889	288	1,715	1,731	2,495
合計	75,411	25,926	94,130	509,196	382,544	3,182,227	11,276,743
平均	281.3843284	172.84	105.8830146	1768.041667	223.0577259	1838.374928	4519.736673
標準偏差	41.25164458	10.01212688	155.0344405	1284.475027	108.8640328	1210.889199	2722.583022
標準誤差	2.519845248	0.817486736	5.199688247	75.68841684	2.628768587	29.10421376	54.50619391
中央値(メジアン)	294	174	20	1520	210	1620	4225
最頻値(モード)	294	174	10	1120	168	942	4225
分散	1701.69818	100.2426846	24035.67774	1649876.096	11851.37765	1466252.653	7412458.311
尖度	6.896349189	72.44567202	7.219565796	17.70686857	0.638381066	4.294395539	2.014964596
歪度	-2.974044109	-8.57203723	2.220716561	4.090481841	0.830982977	1.553262535	1.038480716
範囲	147	87	1280	7906	688	10104	18201
最小	147	87	10	300	42	1	3
最大	294	174	1290	8206	730	10105	18204
信頼区間(95.0%)	4.961292499	1.615364961	10.20511377	148.9748443	5.155930173	57.0830962	106.8820706
	うちEPO	うちV・D ₃	40：処置	II型(319)	II型(309)	I型(297)	I型(292)
標本数	2,292	324	2,670	1,777	883	6	18
合計	9,477,152	730,632	82,736,735	7,336,681	3,512,403	21,384	63,948
平均	4134.883072	2255.037037	30987.5412	4128.689364	3977.806342	3564	3552.666667
標準偏差	2014.909712	1079.691679	2456.600226	212.506548	315.5509164	727.4984536	723.963275
標準誤差	42.0870304	59.98287108	47.54215425	5.041138191	10.61913383	297	170.6397804
中央値(メジアン)	4056	2232	29627	4147	4017	3861	3796
最頻値(モード)	4225	2418	29627	4147	4017	3861	3796
分散	4059861.148	1165734.122	6034884.671	45159.03296	99572.38082	529254	524122.8235
尖度	-0.573123019	1.758078215	23.24716214	168.8293249	75.45545076	6	7.852979556
歪度	0.368906457	1.002950808	3.101283605	-12.39398295	-8.451218082	-2.449489743	-2.92369902
範囲	11671	5811	36598	4147	4017	1782	2628
最小	172	143	27479	319	309	2079	1168
最大	11843	5954	64077	4466	4326	3861	3796
信頼区間(95.0%)	82.53257849	118.0065267	93.22314666	9.88717445	20.84172513	763.4615577	360.0189696
	特定積層型	ダイア計	4～5時間	夜間	障害	50：手術	手術・麻酔
標本数	5	2,670	2,670	487	633	830	45
合計	52,488	10,986,904	68,026,530	2,593,000	979,080	497,079	229,254
平均	10497.6	4114.945318	25478.10112	5324.435318	1546.729858	598.8903614	5094.533333
標準偏差	3104.319056	325.8357304	77.46467958	1843.819182	112.5800053	4040.898896	7636.760045
標準誤差	1388.293687	6.305841867	1.499160387	83.55142248	4.474653491	140.2616483	1138.420973
中央値(メジアン)	12636	4147	25480	6500	1560	143	1660
最頻値(モード)	12636	4147	25480	6500	1560	143	15800
分散	9636796.8	106168.9232	6000.776582	3399669.176	12674.2576	16328863.89	58320103.98
尖度	-0.651672434	571.6512686	760.2287846	0.853331623	92.72665679	217.7839623	7.757761238
歪度	-1.080543875	22.93483645	-14.48595646	-1.417890382	-9.454944637	13.3332199	2.415892045
範囲	6804	9765	4550	6000	1440	80800	39050
最小	5832	2871	22890	500	120	5	50
最大	12636	12636	27440	6500	1560	80805	39100
信頼区間(95.0%)	3854.529194	12.36482508	2.939632223	164.1667403	8.786995147	275.3098466	2294.336629

	うち輸血	うちペンレス	うち PTA	うちシャント	うちその他	60：検査	うち生体
標本数	13	687	7	5	137	910	563
合計	23,203	89,985	179,792	83,052	71,122	527,321	373,223
平均	1784.846154	130.9825328	25684.57143	16610.4	519.1386861	579.4736264	662.9182948
標準偏差	1097.993082	41.72189947	14588.68039	15233.55331	2090.580197	593.6450148	596.3807542
標準誤差	304.528489	1.59178975	5514.002897	6812.652146	178.6103201	19.67914062	25.13445209
中央値(メジアン)	1500	143	29290	10767	117	360	490
最頻値(モード)	830	143	#N/A	#N/A	117	330	550
分散	1205588.808	1740.716896	212829595.6	232061146.3	4370525.562	352414.4036	355670.004
尖度	-0.958791738	102.9120998	0.241860259	3.462249903	33.79603419	7.011633972	4.260729997
歪度	0.518341879	5.746286257	-0.962239509	1.740173599	5.782967732	2.335096976	1.837162691
範囲	3408	798	41618	39501	15795	4192	3744
最小	480	6	143	3130	5	13	16
最大	3888	804	41761	42631	15800	4205	3760
信頼区間(95.0%)	663.5105674	3.125361791	13492.2889	18914.99388	353.2125897	38.6218067	49.3689596
	うち検体	70：画像	うち胸部	うち胸部ほか	80：その他	院外処方	食事加算
標本数	481	2,113	1,690	850	1,004	979	0
合計	139,961	715,914	100,141	586,389	411,770	365,306	0
平均	290.97921	338.8140085	59.25502959	689.8694118	410.1294821	373.1419816	#DIV/0!
標準偏差	233.4189893	998.8096248	121.6498364	1303.522413	281.8446238	167.7140584	#DIV/0!
標準誤差	10.6429898	21.72866129	2.959158154	44.71044991	8.894937456	5.360164552	65535
中央値(メジアン)	290	84	16	172	347	345	#NUM!
最頻値(モード)	330	16	16	95	276	276	#N/A
分散	54484.42457	997620.6666	14798.6827	1699170.681	79436.39199	28128.00538	#DIV/0!
尖度	14.83409822	100.5534619	52.87352639	53.68855321	27.95428151	8.648027105	#DIV/0!
歪度	2.925879956	8.735860419	6.239679197	6.407724202	4.13899809	1.406862057	#DIV/0!
範囲	2064	15358	1704	12932	3170	1970	0
最小	13	16	16	48	30	30	0
最大	2077	15374	1720	12980	3200	2000	0
信頼区間(95.0%)	20.91260041	42.61183551	5.804006394	87.75598666	17.45480543	10.51875465	#NUM!
	請求合計	除夜間	除障害	除夜間障害	除夜間手術	除障害手術	除夜障手
標本数	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670
合計	109,346,994	106,753,994	108,367,914	105,774,914	106,256,915	107,870,835	105,277,835
平均	40953.93034	39982.76929	40587.23371	39616.07266	39796.59738	40401.0618	39429.90075
標準偏差	4815.910606	4505.882533	4722.863305	4384.518726	3969.861245	4219.941061	3830.155086
標準誤差	93.20147513	87.20155609	91.40074701	84.85282358	76.82802992	81.66778084	74.12432107
中央値(メジアン)	40274.5	39405.5	39849	39035	39338	39789	38960.5
最頻値(モード)	42040	37972	42040	42040	38380	38139	38380
分散	23192994.96	20302977.4	22305437.8	19224004.46	15759798.3	17807902.56	14670087.98
尖度	37.7105738	51.1654238	40.83162139	57.28718092	11.13312599	7.95307302	12.27099467
歪度	3.489043327	4.223396164	3.656221154	4.504566898	1.126049096	0.951558611	1.138768954
範囲	87536	92253	87536	93813	72394	71091	71091
最小	32606	27889	32606	26329	7730	7730	7730
最大	120142	120142	120142	120142	80124	78821	78821
信頼区間(95.0%)	182.754335	170.9893794	179.223373	166.3838617	150.6484259	160.138463	145.3468519
	除夜障手在						
標本数	2,670						
合計	104,768,639						
平均	39239.19064						
標準偏差	3736.966628						
標準誤差	72.32086116						
中央値(メジアン)	38769						
最頻値(モード)	38380						
分散	13964919.58						
尖度	13.53393871						
歪度	1.17819297						
範囲	71091						
最小	7730						
最大	78821						
信頼区間(95.0%)	141.8105332						

表7 病院・診療所別集計結果表 - 診療所 -

	年 齢	透 析 歴	再 診 計	13 : 指 導	栄養指導(130)	集団栄養(80)	特定疾患(225)
標 本 数	2,586	2,568	2,604	2,604	636	65	672
合 計	162,059	19,946.12	2,542,447	7,455,350	82,680	5,200	298,125
平 均	62.66782676	7.767180685	976.3621352	2863.037634	130	80	443.6383929
標準偏差	12.30454404	6.781117887	25.71059646	247.5461379	0	0	37.32243863
標準誤差	0.241964284	0.133814688	0.503838861	4.851049042	0	0	1.439744327
中央値 (メジアン)	63	6.03	974	2800	130	80	450
最頻値 (モード)	65	1.09	974	2670	130	80	450
分 散	151.4018039	45.98355979	661.0347701	61279.0904	0	0	1392.964425
尖 度	0.049502003	0.592262839	201.195485	14.09028409	# DIV/0!	# DIV/0!	30.63388921
歪 度	-0.33064862	1.133291546	10.73907565	2.172911726	# DIV/0!	# DIV/0!	-5.704623159
範 囲	77	33.05	888	3280	0	0	225
最 小	18	0.03	604	2670	130	80	225
最 大	95	33.08	1492	5950	130	80	450
信頼区間 (95.0%)	0.474462845	0.262395718	0.98796509	9.512301394	0	0	2.826949666
	特定疾患(147)	特定疾患(87)	その他情報	14 : 在宅	25 : 処方	20 : 投薬	30 : 注射
標 本 数	0	0	1,108	264	1,897	1,899	2,329
合 計	0	0	116,665	473,420	438,667	3,146,322	10,104,688
平 均	# DIV/0!	# DIV/0!	105.2933213	1793.257576	231.2424881	1656.830964	4338.638042
標準偏差	# DIV/0!	# DIV/0!	184.6155694	1040.007178	119.4239922	1058.408249	3801.293362
標準誤差	65535	65535	5.546237257	64.00801706	2.741939825	24.28794293	78.76742408
中央値 (メジアン)	# NUM!	# NUM!	20	1730.5	210	1459	4056
最頻値 (モード)	# N/A	# N/A	10	300	168	30	4225
分 散	# DIV/0!	# DIV/0!	34082.90846	1081614.93	14262.0899	1120228.023	14449831.23
尖 度	# DIV/0!	# DIV/0!	70.01346914	21.51085732	0.104639161	3.070808361	433.8625822
歪 度	# DIV/0!	# DIV/0!	6.001775926	3.843414029	0.761031328	1.331662659	14.75044986
範 囲	0	0	2690	7810	546	8326	124133
最 小	0	0	10	300	30	1	6
最 大	0	0	2700	8110	576	8327	124139
信頼区間 (95.0%)	# NUM!	# NUM!	10.88231366	126.0333344	5.377536763	47.63390678	154.4616791
	うち EPO	うち V・D ₃	40 : 処置	II型(319)	II型(309)	I型(297)	I型(292)
標 本 数	2,095	274	2,604	1,866	696	6	11
合 計	8,209,258	645,820	80,887,920	7,725,861	2,770,803	23,166	41,756
平 均	3918.500239	2357.007299	31062.94931	4140.332797	3981.038793	3861	3796
標準偏差	1925.32531	1107.114661	2502.989384	118.6906953	329.353511	0	0
標準誤差	42.06414894	66.88324263	49.04994421	2.747646478	12.48411262	0	0
中央値 (メジアン)	3969	2418	29654.5	4147	4017	3861	3796
最頻値 (モード)	4225	2418	29627	4147	4017	3861	3796
分 散	3706877.551	1225702.872	6264955.858	14087.48114	108473.7352	0	0
尖 度	-0.224497282	2.196596996	4.096319169	453.2826426	99.97522544	# DIV/0!	# DIV/0!
歪 度	0.551318603	0.926525267	1.893389722	-20.68352119	-9.826731942	# DIV/0!	# DIV/0!
範 囲	11671	6916	27859	2871	4017	0	0
最 小	172	143	24687	1276	309	3861	3796
最 大	11843	7059	52546	4147	4326	3861	3796
信頼区間 (95.0%)	82.49191628	131.6725202	96.18081545	5.388778723	24.51106679	0	0
	特定積層型	ダイア計	4~5時間	夜 間	障 害	50 : 手術	手術・麻酔
標 本 数	33	2,604	2,604	456	650	584	24
合 計	416,988	10,978,574	66,272,960	2,445,500	990,480	243,413	98,667
平 均	12636	4216.042243	25450.44547	5362.938596	1523.815385	416.8030822	4111.125
標準偏差	0	959.2954118	366.7437694	1818.212903	204.5045041	2629.580015	5755.225061
標準誤差	0	18.79887575	7.186910796	85.14562035	8.021326594	108.8127952	1174.780396
中央値 (メジアン)	12636	4147	25480	6500	1560	143	1460
最頻値 (モード)	12636	4147	25480	6500	1560	143	470
分 散	0	920247.687	134500.9924	3305898.159	41822.09221	6914691.054	33122615.51
尖 度	# DIV/0!	72.52135059	163.9875171	0.941168075	30.88912798	134.4394312	0.610087312
歪 度	# DIV/0!	8.549339315	-12.82775944	-1.461643549	-5.663018843	11.34797469	1.51556345
範 囲	0	12327	4810	6000	1440	37275	15659
最 小	12636	309	20670	500	120	5	141
最 大	12636	12636	25480	6500	1560	37280	15800
信頼区間 (95.0%)	0	36.86224782	14.0926346	167.3273793	15.75088823	213.7127004	2430.215099

	うち輸血	うちペンレス	うち PTA	うちシャント	うちその他	60：検査	うち生体
標本数	11	450	3	3	126	757	422
合計	21,092	58,745	33,424	18,936	86,603	353,686	229,461
平均	1917.454545	130.5444444	11141.33333	6312	687.3253968	467.2206077	543.7464455
標準偏差	1095.653719	33.57502025	10432.24723	8363.99737	2798.985407	404.6814087	417.9853725
標準誤差	330.3520261	1.582741633	6023.060748	4828.956133	249.3534387	14.70839598	20.34720958
中央値(メジアン)	2102	143	12385	3130	117	330	550
最頻値(モード)	2102	143	#N/A	#N/A	117	550	550
分散	1200457.073	1127.281985	108831782.3	69956452	7834319.309	163767.0425	174711.7717
尖度	0.02215891	3.942562124	#DIV/0!	#DIV/0!	22.93615247	7.280459543	2.753692579
歪度	0.4325362	-1.63518603	-0.528837456	1.464197526	4.909082755	2.107315819	1.479065042
範囲	3582	241	20753	15794	15795	3603	2477
最小	480	6	143	6	5	19	23
最大	4062	247	20896	15800	15800	3622	2500
信頼区間(95.0%)	736.0703116	3.110504261	25915.15681	20777.33575	493.5014088	28.87416884	39.9947517
	うち検体	70：画像	うち胸部	うち胸部ほか	80：その他	院外処方	食事加算
標本数	440	1,934	1,847	175	761	753	0
合計	119,634	141,896	42,260	92,508	252,528	249,713	0
平均	271.8954545	73.36918304	22.88034651	528.6171429	331.8370565	331.62417	#DIV/0!
標準偏差	182.8208802	258.6736978	21.65981641	610.6550343	160.0964503	158.1770345	#DIV/0!
標準誤差	8.71564349	5.881986679	0.503989309	46.16118165	5.803491791	5.764291582	65535
中央値(メジアン)	260	16	16	182	306	306	#NUM!
最頻値(モード)	330	16	16	95	276	276	#N/A
分散	33423.47424	66912.08195	469.1476471	372899.571	25630.87341	25019.97426	#DIV/0!
尖度	1.830916771	67.4018401	23.291722	1.901198374	0.498580371	0.41201166	#DIV/0!
歪度	1.26281434	7.136381667	4.163345197	1.436724702	0.893143582	0.864211772	#DIV/0!
範囲	1103	4202	275	3351	838	838	0
最小	19	10	10	19	69	69	0
最大	1122	4212	285	3370	907	907	0
信頼区間(95.0%)	17.12956596	11.53571373	0.988448032	91.10785822	11.39277522	11.31603139	#NUM!
	請求合計	除夜間	除障害	除夜間障害	除夜間手術	除障害手術	除夜障手
標本数	2,604	2,604	2,604	2,604	2,604	2,604	2,604
合計	105,596,699	103,151,199	104,606,219	102,160,719	102,907,786	104,362,806	101,917,306
平均	40551.72773	39612.59562	40171.35906	39232.22696	39519.11905	40077.88249	39138.75038
標準偏差	5097.603278	4707.491201	5016.963517	4600.953149	4503.73011	4844.074366	4394.948409
標準誤差	99.89541224	92.25056336	98.31515153	90.16278562	88.25754995	94.92712149	86.12580445
中央値(メジアン)	39652	38935	39312	38611	38916.5	39277	38592.5
最頻値(モード)	39067	39067	38792	38792	35861	38792	38230
分散	25985559.18	22160473.41	25169922.93	21168769.88	20283584.9	23465056.46	19315571.51
尖度	142.0163251	163.1448092	153.2296055	181.0179613	191.2515122	174.2893165	213.7027898
歪度	6.890168909	7.713053093	7.252775263	8.255977699	8.212148371	7.64341518	8.846562113
範囲	133443	129900	133443	131460	129900	133443	131460
最小	31361	28404	31361	26844	28404	31361	26844
最大	164804	158304	164804	158304	158304	164804	158304
信頼区間(95.0%)	195.8824289	180.8918349	192.783735	176.7979635	173.0620342	186.1402312	168.8819475
	除夜障手在						
標本数	2,604						
合計	101,443,886						
平均	38956.94547						
標準偏差	4310.60926						
標準誤差	84.47304852						
中央値(メジアン)	38370.5						
最頻値(モード)	38230						
分散	18581352.19						
尖度	232.0518226						
歪度	9.320474178						
範囲	131460						
最小	26844						
最大	158304						
信頼区間(95.0%)	165.6410995						

表の詳細である。EPO についての要約説明をして数値の解説に代えたい。EPO は (30) 注射の項で請求される。注射の平均は 4,432.3 点であるが、注射の内 EPO (表 5 の 3 段目の左: うち EPO) をみると、注射をした症例の 4,824 名の内の 4,387 名に投与され全体の 83.2% に投与されているが、その平均値は 4,031.6 点で標準偏差は 1,975.4 点である。最小請求は 172 点で最大の請求は 11,843 点である。中央値は 4,056 点であるが最頻値は 4,225 点であるところから 325 点/回、すなわち、1 回当たりのエリスロポエチン製剤の 3,000 単位投与が最も頻度が高いことがうかがわれる。

病院と診療所で有意差を示した診療行為別をみると、病院と診療所の請求合計は、病院が 40,953 点で、診療所が 40,551 点と病院が 402 点高いが ($P=0.0032$)、夜間加算・障害加算・手術を除くと 39,430 点と 39,139 点となり ($P=0.01$)、その差は著しく減少する。

(13) 指導では病院の 2,765 点に対して診療所が 2,863 点であり ($P=1.52 \text{ E-}66$)、診療所の請求点数が多い。

(20) 投薬では病院が 1,838 点で診療所が 1,657 点を示し ($P=1.50 \text{ E-}06$)、診療所の投薬が多い。

(30) 注射の EPO では、病院が 4,135 点で、診療所は 3,919 点で病院の EPO 投与が多い ($P=0.0003$)。

(60) 検査では病院が 579 点で診療所は 467 点であり ($P=1.05 \text{ E-}05$)、病院の検査点数が多い。

(70) 画像では病院が 339 点で診療所は 73 点であり ($P=2.19 \text{ E-}29$)、病院の請求点数が多い。

(80) その他の内、院外処方では病院が 2,670 名の内 37% の 979 名に算定し 373 点で、診療所が 2,604 名中の 29% の 753 名に算定し 332 点であり ($P=1.86 \text{ E-}07$)、病院の院外処方が診療所より進んでいる。

今回、初めて調査項目に載せた V-D₃ の注射の算定では、病院は 12.1% の 324 名に対して投与され 2,255 点を請求し、診療所は 10.5% の 274 名に投与され 2,357 点が請求されているが有意差は認められなかった ($P=0.26$)。

3) 透析時間について

143 施設から 17,481 名の透析時間に関する報告を集計した (表 8)。3 時間透析 (4 時間未満) は 1,948

表 8 透析時間について

	人数	%
4 時間未満	1,948	11.14
4 時間以上 5 時間未満	14,193	81.19
5 時間以上	1,340	7.67
合 計	17,481	100.00

2002 年 6 月末現在 (143 施設)

日本透析医学会 レセプト外来調査集計による

名で 11.14%、4 時間透析 (4 時間以上 5 時間未満) は 14,193 名で 81.19%、5 時間透析 (5 時間以上) は 1,340 名で 7.67% を示した。2001 年 12 月末現在の 155,464 名を集計した日本透析医学会調査では、3 時間透析が 15.6%、4 時間透析が 76.7%、5 時間透析が 7.6% である。本会の調査結果が 3 時間透析で 5% 程度少なく、4 時間透析で 5% 程度多く、5 時間透析が同じである結果を得たことは、診療報酬点数には誘導されずに患者個々の医学的適応に配慮した適正な治療が選択されていることを如実に裏づけている。

3 アンケート調査結果

1,041 施設に対して診療報酬改定による影響とその対応、そして透析食についてのアンケート (表 9) を求めたところ、621 施設の 59.65% から回答が寄せられた。以下は、各項目に対する回答結果である。

1) 診療報酬改定による 1 カ月当たりの影響について

減少と回答した施設は 517 施設の 83.25% に及んだ。不変と回答した施設は 51 施設の 8.21% であった。増加した施設は 45 施設の 7.25% であった。無回答の施設が 8 施設であった (図 1)。

① 減少した理由について

減少した理由では当然のことながら、患者数すなわち透析回数が不変のために改定による▲8.58% の影響で減少と回答した施設が 469 施設の 90.72% であった。

具体的な回答を寄せた施設が 48 施設の 9.28% で、その回答は透析患者の高齢化に伴う死亡症例の増加や合併症による入院施設への転医による患者数の減少をあげた施設が 12 施設あり、患者数は不変でも改定の影響で収入減との回答が 24 施設、患者数が増加して

表 9 平成 14 年度改定に伴う透析医療施設の対応に関するアンケート

※該当する□にレ印を付記して下さい。

1 今回の診療報酬改定により、1ヶ月当たりの医療報酬が前年より

- 1) 減少した 2) 不変だった 3) 増加した

1-1 減少と回答した施設のみ、ご記入ください。

その理由は、1) 患者数がほぼ同数のため必然的に減少した
2) その他：具体的に

[]

1-2 不変と回答した方のみ、ご記入ください。

その理由は、1) 患者数が増加した
2) 4時間透析を3時間透析に変更した
3) その他：具体的に

[]

1-3 増加と回答した方のみ、ご記入ください。

1) 患者数が増えた
2) 一般診療で増やした
3) その他：具体的に

[]

2 今回の改定に、どのような経営改善・効率化を行いましたか（複数回答可）。

- 1) 人件費を削減した
 (1) 職員を削減した
 (2) 給与を引き下げた
 (3) ボーナスをカットした
 (4) 部門委託（委託社員の雇用）をして削減した
 (5) パート医を減らした
 (6) 就業時間を短縮して人件費を浮かせた
 (7) 常勤職員をパートにした
 2) 給与体系を変えた
 3) 退職金を清算（401Kへの移行を含む）した

- 4) 医療材料や薬剤等の納入原価の引き下げを交渉した
 5) 患者数を増やした
 6) シフトを増加した
 7) 送迎等の患者サービスを削減した
 8) 送迎等のサービスを新規に開始した

- 9) 透析時間を短縮した
 10) 業務分担を見直した
 11) 内服に後発医薬品を投与した
 12) 処方回数を工夫した
 13) 年間の生体検査（生理検査等）を確実に実施するようになった
 14) その他：具体的に

[]

3 透析食についてご回答ください。

- 1) 透析食の提供を止めた
 2) 有料で透析食を提供している
 (1) 院内で提供
 (2) 外部委託で提供
 3) 無料で透析食を提供している
 (1) 院内で提供
 (2) 外部委託で供給
 4) その他：具体的に

[]

4 有料で透析食を提供している方は、その値段（消費税込み）をご回答ください。

- 1) 300円以下
 2) 300円～400円以下
 3) 400円～500円以下
 4) 500円～600円以下
 5) 630円
 6) 630円以上の場合、()円

アンケートの質問は以上です。ご協力、感謝申し上げます。

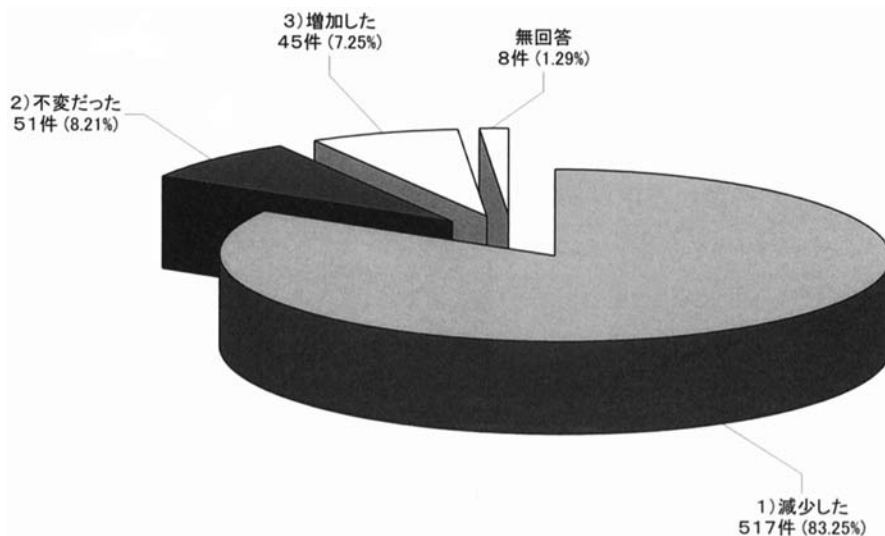


図 1 医療報酬の前年比

も改定前より収入減との回答が 11 施設あった。1 施設は閉院していた。

48 施設の関連した回答には、診療圏の過当競争によるが 1 施設、一般診療の受診抑制でダブルパンチが 3 施設、新規導入患者の減少 1 施設、良質な医療提供を危惧しているが 2 施設、透析食無料提供や送迎サービスの施設へ移動されたことによる患者数減少 1 施設があげられている。

② 不変の理由について

不変と回答した施設は 51 施設で、内 41 施設の 80.39% が患者増によるとの回答であった。4 時間透析を 3 時間透析に変更して不変との回答は 2 施設の 3.92% であった。

具体的な回答は 8 施設の 15.69% から寄せられた。その内容は透析台数が 2 台であるために病院全体への影響がないが 1 施設、偶然に患者数が増加したが 2 施設、患者数が増加し 4 時間透析を 3 時間に変更したが 1 施設、もともと 3 時間透析が多かったが 4 施設であった。

③ 収入増の理由について

45 施設中の 35 施設の 77.78% が患者増の結果で収入増になったと回答している。一般診療で収入増との回答は 2 施設の 4.44% である。

8 施設から具体的な回答があった。一般診療の外来患者増 1 施設、患者増が 4 施設、リクセル使用患者が増加 1 施設、導入施設なので 3 時間透析が主が 1 施設、従来から 3 時間透析が多かったが 1 施設であっ

た。

2) 今回の改定に対応した経営改善・効率化の結果

621 施設から 1,406 の回答が寄せられた。回答が多かった順に記す。

医療材料や薬剤等の納入原価の引き下げを交渉	392 施設	27.88%
人件費を削減した	383 施設	27.24%
患者数を増やした	126 施設	8.96%
内服薬に後発医薬品を投与した	126 施設	8.96%
業務分担を見直した	83 施設	5.9%
年間の生体検査を確実に実施した	47 施設	3.34%
給与体系を変えた	42 施設	2.99%
処方回数を工夫した	36 施設	2.56%
透析時間を短縮した	35 施設	2.49%
送迎等のサービスを新規に開始した	25 施設	1.78%
シフトを増加した	21 施設	1.49%
退職金を清算した	8 施設	0.57%
送迎等の患者サービスを削減した	7 施設	0.5%

上記をアンケートの質問順にまとめたのが図 2 である。

① 人件費削減について

人件費の削減は 383 施設で行われたが、本項は 7

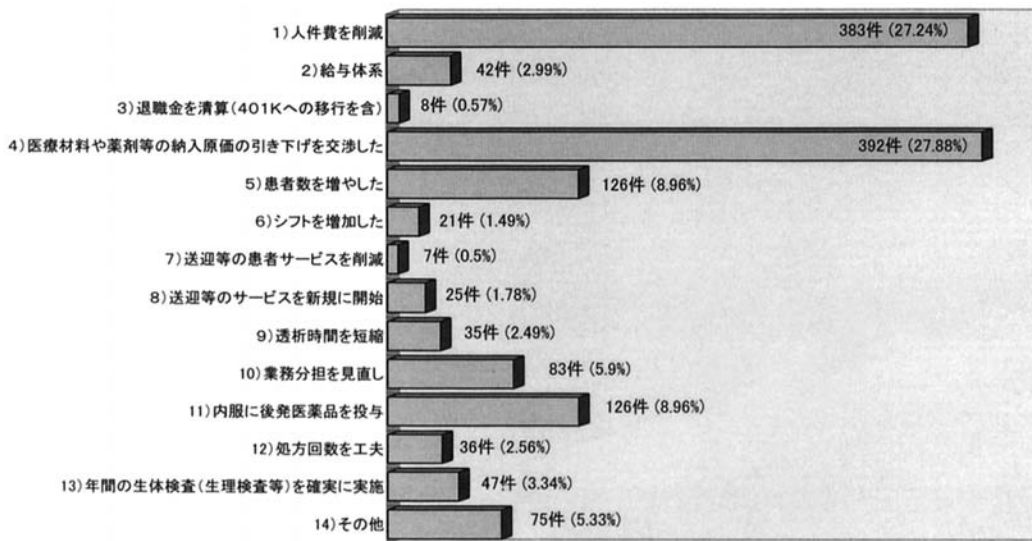


図 2 どのように経営改善・効率化を行ったか

ボーナスをカットした	119 施設	31.07%
職員を削減した	93 施設	24.28%
給与を引き下げた	50 施設	13.05%
部門委託（委託社員）を行い削減	37 施設	9.66%
パート医を減らした	36 施設	9.4%
常勤職員をパートにした	25 施設	6.53%
就業時間を短縮して人件費を浮かせた	23 施設	6.01%

であった（図 3）。給与の引き下げについての設問は、院長だけのまたは管理職のみの引き下げか職員すべてに引き下げを行ったかが不明であり、設問に不備があったかとも思うが、後述する経費削減の記入欄では院長が率先して給与を削減していることがわかる。

② 具体的な実施結果

具体的に記入して回答した 75 施設からの 96 項目を下記に列挙した。回答を一方的に積極的に増収を図る群，経費を削減して出費を節約する群，そして打つ手がないすでに努力済みの群の 3 群に分類した。

● 積極増収の回答群

急性期病院への対応を実現	1 施設
一般外来の充実・強化	3 施設
増床・他部門への展開	2 施設
検査を推進	1 施設
院外処方への切り替え	3 施設

後発医薬品の投与	1 施設
送迎サービスを充実	1 施設
シフトの増加	1 施設
自院の透析治療の質が良いことを患者にアピール	1 施設

96 項目中の 14.6% を占める 14 項目の回答である。大病院からの回答は、紹介率も 30% となり、平均在院日数の 14 日以内への短縮にも成功したので、夜間加算の算定ができる患者を中心に透析治療を行い、他院に昼間の透析患者を紹介しているとあった。一般外来への展開が成功した回答、増床・シフト増の実施、介護部門への進出等、積極的に増収を意図している群である。院外処方への切り替えは実質的には減収になるが、積極効率化として、また自院の治療の質をアピールするという回答も本群に分類してある。

● 経費削減群

院長・役員・役職者のみの給与削減	8 施設
人事院勧告に準拠（▲2.1%）	2 施設
定期昇給カット	5 施設
定昇を 6 カ月延期	1 施設
ボーナス支給率の削減	4 施設
一般外来職員をパートに	1 施設
退職者の補充をしない	1 施設
就業時間・残業の見直し	3 施設
学会出張・宣伝広告・福利厚生費等の削減	

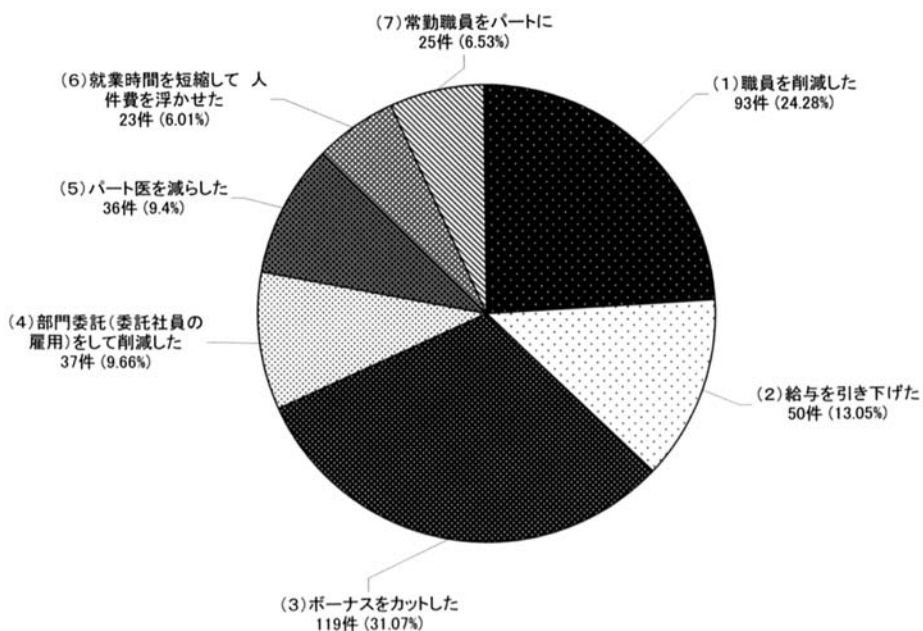


図 3 人件費削減の内訳

	8 施設
光熱費・医学雑誌購読中止等の経費節減	
	4 施設
透析食提供中止による赤字部門の閉鎖	
	2 施設
検査の見直し	9 施設
透析液をパウダーに変更	2 施設
透析時間を 3.5 時間透析へ短縮	1 施設
透析部門の縮小	1 施設
給与体系を能力給に改変	1 施設
現在は効率化を検討中	5 施設

効率化を検討中の 5 施設を含めて、全体の 60.4% が経費削減をして出費の抑制効果を図っている。院長・役員等の給与削減には赤字の新設施設で延々と給与が出ていない院長が含まれている。残業の見直しや就業規則を変更して時間外を見直して、患者サービスにも寄与する回答もある。厚生年金基金を脱会した、生命保険の解約で赤字分を解消した、不良在庫の削減、レセプトの洩れの再点検、メンテ業者の変更による経費削減等、透析施設の涙ぐましい努力が払われている。

● 従来通り、すでに努力済みの群

特に合理化策を考えず従来通り	18 施設
さらなる削減は無理	5 施設
閉院を検討中	1 施設

全体の 25.0% が本群である。従来通りの 18 施設もさらなる削減はできないのであれば良いが、収入減

の施設であるだけに本アンケート結果により多少でも削減策が残されていれば幸いである。

③ 不変と回答した施設での具体的な回答

計画的に患者増を図ったのではないが 1 施設、新たに CAPD を開始 1 施設、常勤職員を今後パートに替えたいが 1 施設、特に行っていないが 1 施設の 4 施設から回答があった。

④ 増加と回答した施設での具体的な回答

昇給を見合わせ病院内の厨房を廃止が 1 施設、患者増 1 施設、特段の対策なし 1 施設、透析時間の短縮を希望する患者を説得して無くした 1 施設の 4 施設から寄せられた。短時間透析を止めさせたことと収入増は繋がらないので、誤解があったと考える。

⑤ 不明と回答した施設からの具体的な回答

院外処方の方角に進めているが 1 施設、事務長に給与部門を兼任させて職員の削減を行い院長のみ給与を下げた 1 施設、の 2 施設からの回答だった。

3) 透析食について

今回の改定で患者側と医療側の双方が困惑したのは透析食が保険給付から除外されたことであった。医科点数表の解釈での説明が難解な上、業者の独走が認められ、その上に混合診療に抵触するか否かの問題もあり、結果は各施設が患者側の意向にそっての対応と思われる(図4)。

① 透析食の提供を中止した施設

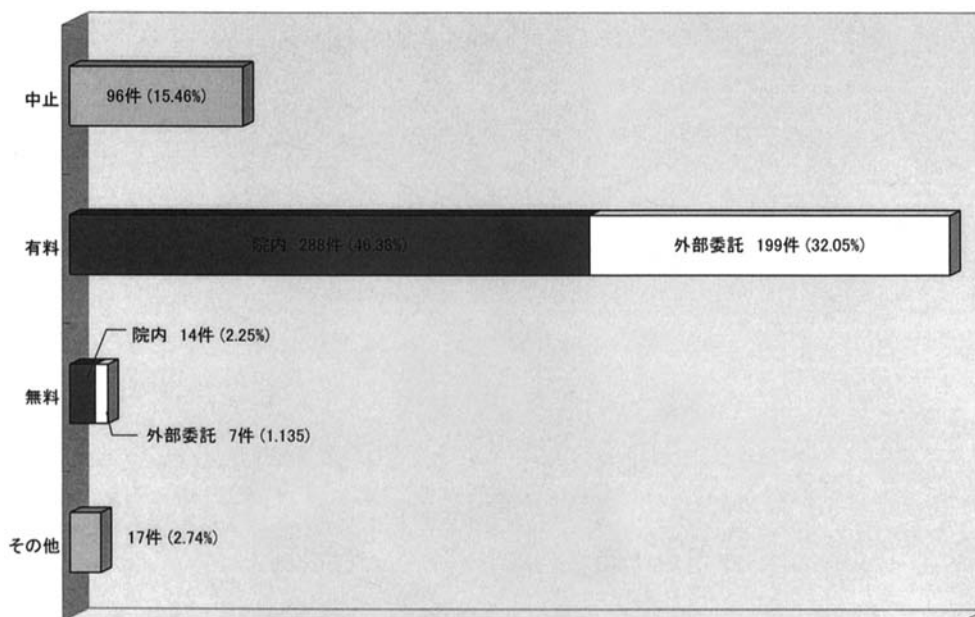


図4 透析食の提供について

患者に透析食の提供を中止した施設は 621 施設中の 15.46% で 96 施設だった。96 施設の内訳は収入減少施設が 81 施設（減少施設中の 15.67%）、収入不変施設が 9 施設（不変施設中の 17.65%）と収入増加施設の 5 施設（収入増加施設中の 11.11%）であった。具体的な記入例の 10 施設からは、患者会が仲介したり患者個人で業者と対応している施設が 6 施設、病院の売店から患者が購入するが 2 施設、透析食提供を患者に勧めたが要望がなかったが 1 施設、無料で提供するほどの余裕もなく混合診療の問題で透析食の提供を止めたのは苦渋の選択であったが 1 施設であった。具体的な記入例の 8 割は、有料で透析食の提供に該当すると理解できるので設問が不親切だったかもしれないが、回答した 96 施設の中にも有料で外部委託に該当する場合が混在すると思われる。

② 有料で透析食を提供している施設

有料で透析食を患者に提供している施設は 621 施設中の 487 施設で 78.42% である。内、院内で提供している施設は 487 施設中の 288 施設で全体の 46.38% である。7 施設の具体的な回答例は、希望者のみに対応 3 施設、院内設備を使用して業者が提供 1 施設、給食関係職員の給与の見直し 1 施設、平成 15 年 1 月から透析食の提供を中止する 1 施設、有料での透析食を提供しても利用率が 5% 減少したので患者の自己管理が不安でありまた苦しい生活状況での患者負担を懸念するが 1 施設があった。

また外部業者に委託して提供している施設は 199 施設で全体の 32.05% である。9 施設から具体的な回答が寄せられた。希望者のみに院内施設を業者に提供して 4 施設、外部委託で栄養課職員を削減 1 施設、加温・お茶・配膳は無償で提供 1 施設、従来から透析食は提供しておらず希望者には弁当を有料で 1 施設、外部委託しているが 5,000 円を超える部分は施設で負担 1 施設、選択メニューを廃止 1 施設であった。

③ 無料で透析食を提供している施設

無料で透析食を患者に提供している施設は 621 施設中の 21 施設で全体の 3.38% である。内、院内で提供している施設は 21 施設中の 14 施設で全体の 2.25% である。また外部業者に委託して提供している施設は 21 施設中の 7 施設で全体の 1.13% である。なお、21 施設はすべて収入が減少している施設で占められ、収入不変や収入増加施設はすべての施設で透析食を無料提供していない。

また記入回答が 1 施設からあり、10 月から有料とするとあった。

④ その他の回答の施設

その他に 17 施設が該当すると回答した。全体の 2.74% である。記入回答が 13 施設からあり、その内容は、全員入院患者であるために該当せず 4 施設、従前から透析食の提供をしていない 6 施設、透析治療をしていない 1 施設、基本的に各自で用意しても

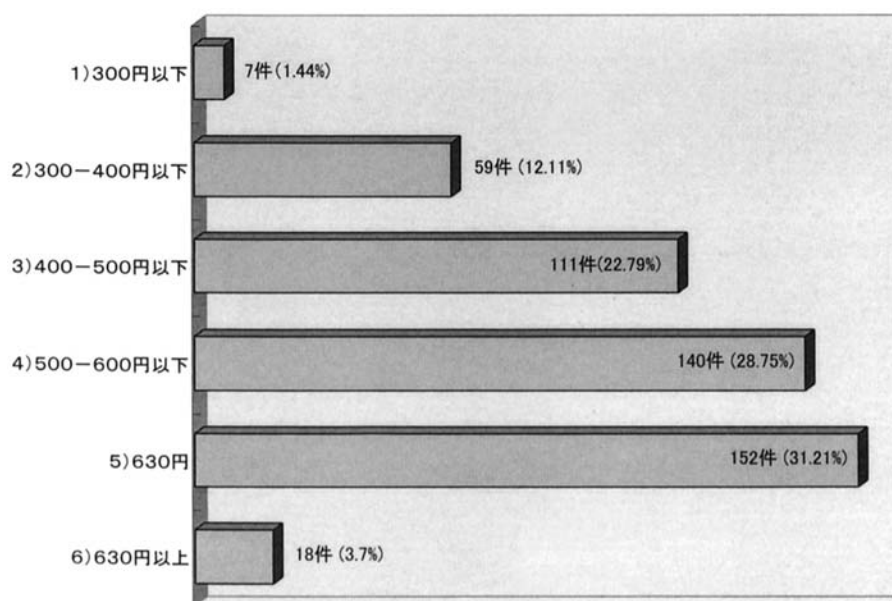


図 5 透析食提供価格

らい希望者には弁当を提供 1 施設, 外部委託で院内提供だが有料で患者の選択でが 1 施設であった。

4) 透析食の消費税込みの値段

300 円以下で提供している施設は 7 施設で, 有料で提供している 487 施設中 (以下は全体) の 1.44% である。300 円以上 400 円以下での提供は 59 施設で全体の 12.11% である。400 円以上 500 円以下の施設は 111 施設で全体の 22.79% である。500 円以上 600 円以下で提供している施設は 140 施設で全体の 28.75% である。透析食が保険給付されていた従来の価格の 630 円で提供している施設は 152 施設と全体の 31.21% と最も多い。630 円以上で提供している施設は 18 施設で全体の 3.7% であった (図 5)。

500 円以上 600 円以下と従来の価格の 630 円で提供している施設は 292 施設となり, 全体の 59.96% とほぼ 6 割を示す。

630 円以上の提供施設からの記入回答では, 外部業者からの回答がないが 4 施設, 650 円が 2 施設, 660 円が 1 施設, 700 円が 4 施設, 703 円が 1 施設, 800 円が最高で 1 施設であった。また患者から月額 3,500 円を負担してもらって残りは病院負担 1 施設, 患者負担は月額 2,000 円で残りは施設負担 1 施設, 現在は 630 円だが 10 月から 550 円に引き下げる 1 施設, 630 円だが内 130 円は病院負担 1 施設等の回答があった。

まとめ

平成 14 年度社会保険診療報酬改定の実態とそれへの対応についての調査結果を報告した。シミュレーションでは, 3 時間透析が +5.01%, 4 時間透析が ▲8.02%, 5 時間透析が ▲10.43% の結果を得た。

4 時間透析を検証するレセプト実態調査では, 4 時間透析で夜間加算・障害者加算・手術を除いた請求点数の平均が 39,286.1 点で前年より 3,685.5 点引き下げられ, その削減比率は ▲8.58% であった。同時に調査した透析の治療時間では, 3 時間透析が 11.14%, 4 時間透析が 81.19%, 5 時間透析が 7.67% で透析医学会調査と比較すると 3 時間透析で約 5% 少なく, 4 時間透析では約 5% 多く, 5 時間透析は同じであった。

アンケート調査による改定の影響は, 診療報酬が減少した 83.25%, 不変 8.21%, 増加 7.25%, 無回答 1.29% であった。減少した群は, 多少の患者増でも改定による削減が大きいとの原因が主であり, 不変群は患者増により, また増加群は従来から 3 時間透析が多い上に患者増が加わったことがその要因となっていた。

今回の改定にどのように経営改善・効率化を行ったかについては, 医療材料や薬剤等の納入原価の引き下げ交渉 27.88%, 人件費を削減 27.24%, 患者数を増やしたおよび内服に後発品を投与が各 8.96% である。人件費削減の内訳は, ボーナスをカット 31.07%, 職員を削減 24.28%, 給与を引き下げ 13.05%, 部門委託 (委託社員の雇用) で削減 9.66%, パート医を減らした 9.4%, 常勤職員をパートに 6.53%, 就業時間の短縮による人件費削減 6.01% である。

透析食の提供は, 院内で有料提供 46.38%, 外部委託して有料提供 32.05%, 提供中止 15.46%, 無料 3.38%, その他 2.74% である。有料で透析食を提供する場合の価格は, 630 円 31.21%, 500 円以上 600 円以下 28.75%, 400 円以上 500 円以下 22.79%, 300 円以上 400 円以下 12.11%, 630 円以上 3.7%, 300 円以下 1.44% である。